

石神兼文先生略歴

大正五年八月一日

鹿兒島県日置郡東市来町長里二二一番地に出生

昭和一〇年三月

第七高等学校造士館文科甲類卒業

同 一五年三月

東京帝国大学法学部政治学科卒業

同 一五年四月

大日本航空株式会社入社

同 一六年三月

現役入隊、右会社休職

同 二一年三月

復員、召集解除

同 二二年一〇月

鹿兒島県立第二中学校教諭

同 二五年一〇月

鹿兒島大学助手文理学部

昭和二十九年二月

鹿兒島大学講師文理学部

同 三一年三月

鹿兒島大学助教授文理学部

同 三八年五月

鹿兒島大学学生課長（昭和四〇年四月まで）

同 四〇年四月

鹿兒島大学助教授法文学部

同 四二年四月

鹿兒島大学教授法文学部

同 四五年一〇月

鹿兒島大学評議員（昭和四八年三月まで）

同 四八年四月

鹿兒島大学法文学部長（昭和五四年三月まで）

同 五四年四月

鹿兒島大学大学院法学研究科担当

同 五六年一月

鹿兒島大学長

同 六〇年一月

鹿児島大学長（再任）

昭和六〇年一〇月

鹿児島大学医療技術短期大学部学長

同 六二年一月

任期満了により退職

同 六二年一月

鹿児島大学名誉教授

業 績 目 録

(一) 論文

- (1) 建築請負契約における損害負担について
「鹿児島大学文科報告一号」 昭和二十七年
- (2) 鹿児島県における末子相続(その一)
「鹿児島大学社会科学部研究」一巻一号 昭和二十八年
- (3) 国家賠償法における公務員の不法行為
「鹿児島大学文学部社会科学報告」三号 昭和三十二年
- (4) 家屋賃借権の相続性―建物の賃借人の死亡による賃借権の承継―
「鹿児島大学文学部社会科学報告」五号 昭和三十三年
- (5) 消費貸借における暴利行為
「鹿児島大学文学部社会科学報告」六号 昭和三十四年
- (6) 未登記不動産用益権の保護
「鹿児島大学文学部社会科学報告」八号 昭和三十六年
- (7) 制限超過利息の法的取扱いについて
「鹿児島大学文学部社会科学報告」九号 昭和三十七年
- (8) 鹿児島県における末子相続(その二)

- (9) 「鹿児島大学文理学部社会科報告」一〇号 昭和三八年
担保作用としての相殺―相殺予約の対外効力を中心として―
鹿児島大学法文学部「法学論集」一号 昭和四〇年
- (10) 請負契約における完成前の建物の所有権について
鹿児島大学法文学部「法学論集」二号 昭和四一年
- (11) 建物建築請負における未完成建物の所有権について再論
鹿児島大学法文学部「法学論集」三号 昭和四二年
- (12) 南九州の温泉権に関する研究(一)
鹿児島大学法文学部「法学論集」四号 昭和四三年
- (13) 南九州の温泉権に関する研究(二)
鹿児島大学法文学部「法学論集」六卷一号 昭和四五年
- (14) 効果意思―「効果意思」という概念は必要か―
「演習法律学体系・民法」青林書院新社 昭和四六年
- (15) 危険負担―債権者主義の適用範囲は制限されるか
「演習法律学体系・民法」青林書院新社 昭和四七年
- (16) 建築請負契約と建物所有権の帰属
鹿児島大学法文学部「法学論集」七卷二号 昭和四七年
- (17) 借地法上の登記建物の所有と建物保護法一条
「民商法雑誌」七三卷五号 昭和五一年

(18) 不動産賃借人に対する賃料請求と登記の要否

「法律学の争点」「民法の争点」有斐閣 昭和五三年

(二) 判例研究

(1) 代金の確定

「別冊ジュリスト売買（動産）判例百選」 昭和四一年

(2) 特定物の債権者に対する明認方法の対抗力

「別冊ジュリスト不動産取引判例百選」 昭和四一年

(3) 取引行為と民法七二五条

「ジュリスト」四三三号 昭和四四年

(4) 不法原因により贈与した未登記建物の引渡しと不法原因給付の成否およびその建物所有権の帰属

「ジュリスト」四八二号 昭和四六年

(5) 寺院の道場の守護役を永久に委任する契約の適法性

「別冊ジュリスト宗教判例百選」 昭和四七年

(6) 相当代価の売却と詐害行為の成立

「別冊ジュリスト銀行取引判例百選」 昭和四七年

(7) 温泉専用権と第三者対抗要件

「別冊ジュリスト民法判例百選（総則・物権）」 昭和四九年

(8) 請負契約における建物所有権の帰属

「別冊ジュリスト民法判例百選（債権）」 昭和五〇年

- (9) 水道管敷設工事妨害禁止請求事件
「判例時報判例評論」一九三三号 昭和五〇年
慣習法上の物権―温泉専用権―
- (10) 「別冊ジュリスト民法判例百選Ⅰ総則・物権(第二版)」 昭和五七年
請負と建物所有権移転の時期
『新版・判例演習民法(債権各論)』有斐閣 昭和五九年
- (三) その他
- (1) 市民相互の法關係―財産關係の法、企業關係の法―
『今日の法学』現代ジャーナリズム出版会 分担執筆 昭和四四年
- (2) 随想「湯のまち異変」
「ジュリスト」四〇六号 昭和四三年
- (3) 随想「多数決への疑問」
「ジュリスト」五五八号 昭和四九年